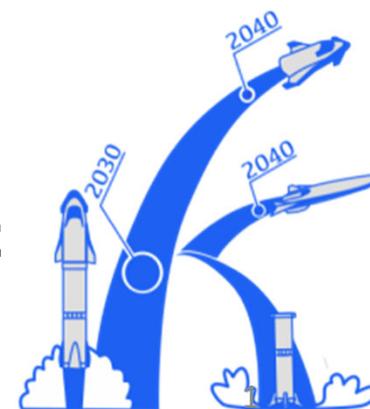


革新的将来宇宙輸送研究開発プログラム

第3回研究提案募集 (RFP) 説明会

2023年11月15日

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構



説明会中のご連絡事項（1/2）

■説明会参加中の名前はフルネームでご登録お願いいたします。

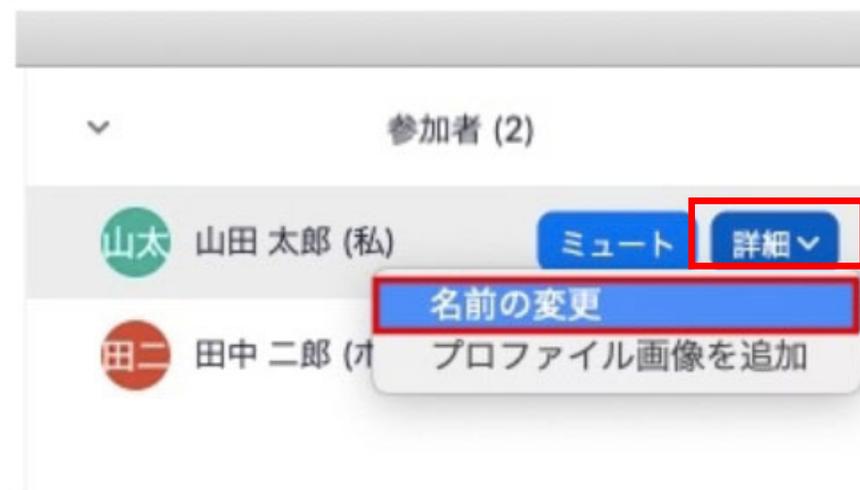
—変更方法—

ミーティングコントロールより【参加者】をクリックします。

画面右へ参加者一覧が表示されますので自分の名前横の【詳細】→【名前の変更】をクリックします。



名前の変更を入力する欄が現れますので希望する名前を入力し【OK】をクリックします。



説明会中のご連絡事項（2/2）

■ご質問について

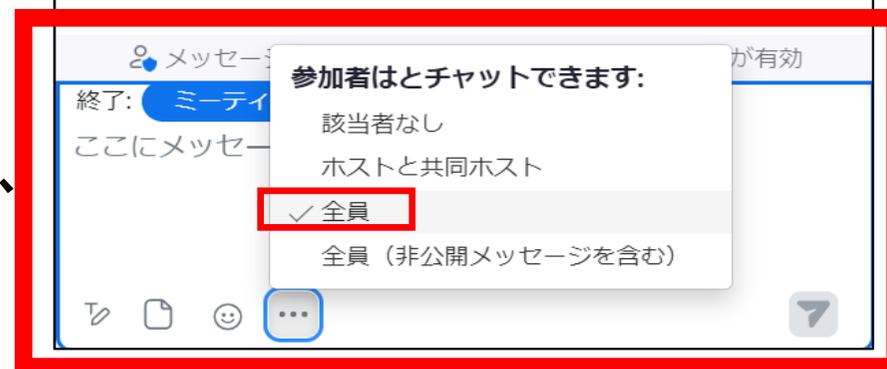
質疑・応答の時間のほか、随時、【チャット】でもお受けします。投稿する際は、【全員】宛にお願いします。



※チャットにいただいた質問については、事務局から適宜ご返信するか、後日HPにて回答させていただきます。

※質疑・応答の内容は、質問者の情報を削除のうえ、後日HPに掲載させていただきます。また、JAXA内部の記録として録音させていただきます。

「ミーティンググループチャット」宛てのメッセージは、チームチャットのミーティンググループチャットにも表示されます



■本日の資料は、下記よりダウンロードください。

<https://www.kenkai.jaxa.jp/research/kakushinyusou/request03/rfp.html>

■最後にアンケートがございます。

<https://forms.office.com/r/A8bq9vVtFb>

プログラム運営向上のため、ご協力いただけますと幸いです。

13:00～13:15 全体説明

- 革新的将来宇宙輸送プログラムと共創活動
- 共同研究について
- 研究課題について
- 応募方法、スケジュール
- 質疑・応答

13:15～15:00 質問・相談会

- 個別の研究課題について
- 契約・法務について

質問・相談会では、メインルームのほかに4つのブレイクアウトルームをご用意しています。

いずれのルームにもご自由に、途中からでも参加いただけます。

なお、質問・相談会はオープンな場となりますので、クローズドの質問・相談は、HPの「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

革新的将来宇宙輸送プログラムの目標と共創活動

- ✓ JAXAでは、宇宙開発に関する国の政策に基づき、国が主導する次期基幹ロケットの初号機打上げを2030年頃に、民間が主導する新たな宇宙輸送システムの実用化を2040年頃実現することを目標に、「革新的将来宇宙輸送プログラム」を推進し、システム技術や要素技術の研究を進めています。
- ✓ 本プログラムでは、活動の一環として、2021年より産学官のオープンイノベーション共創体制を構築しています。この共創体制では、将来の宇宙輸送システムを実現するための革新的な技術を獲得するとともに、非宇宙からの参入者が増え、宇宙・非宇宙の双方が新技術のメリットを享受できるようにすることを目指しています。
- ✓ 共創活動では、第1回RFP（2021年度）で21件、第2回RFP（2022年度）で15件の研究提案を採択し、共同研究を実施しています。

共同研究について

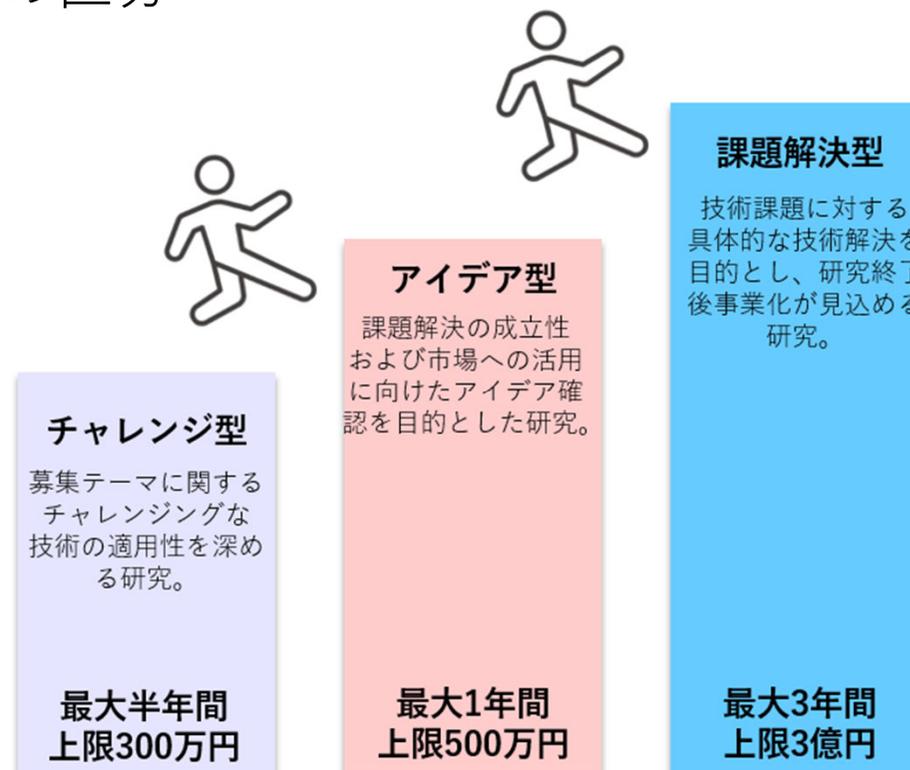
- JAXAの「共同研究」とは

JAXAが企業・大学・他の研究機関等と、試験、研究若しくは開発を分担し、技術及び知識を交換し、並びにその費用を分担して共同で行う試験や研究等です。

- 本プログラムにおける共同研究の区分

技術の成熟度に応じ、3つの区分で募集します。優れた共同研究成果が得られた場合は、上位区分へ移行（ステップアップ）することができます。

チャレンジ型/アイデア型として公募する研究課題には、課題解決型から参加することはできませんので、必ずチャレンジ型/アイデア型から参加してください。



研究課題について（1/2）

第3回RFP 研究課題一覧

No.	募集区分	研究課題件名
1	チャレンジ型	水平着陸式宇宙輸送システム用の軽量化降着装備の設計・製造の研究
2	アイデア型	CFRP機体の点検・整備に適用可能な欠陥検査技術の研究
3	チャレンジ型	大気飛行中の姿勢推定システム構築に向けたエアデータ取得センサのコンセプト研究
4	チャレンジ型	水平着陸式宇宙輸送システムの軽量化機体の設計・製造の研究
5	アイデア型	低コストかつ軽量化な推進対応モータ駆動バルブの研究
6	アイデア型	TVC（Thrust Vector Control）機器の低コスト化に関する研究
7	チャレンジ型	船上着陸したロケットの海上輸送に向けた固定技術の研究
8	アイデア型	メタン／酸素を用いた燃焼器の繰り返し点火に用いるレーザ点火技術の研究
9	アイデア型	耐熱合金（ニオブ系合金）を用いた積層造形および耐酸化コーティング技術の研究
10	アイデア型	宇宙用バルブの低コスト化に向けた洗浄技術の研究
11	アイデア型	ロケット及び地上設備に向けた極低温流体対応液位計測システム技術の研究

各研究課題の詳細については、ホームページの「募集課題一覧」をご覧ください。

https://www.kenkai.jaxa.jp/research/kakushinyusou/request03/data/rfp_kadai.pdf

研究課題について（2/2）

- ✓ 2022年6月28日から8月19日にかけて、次期基幹ロケット及び高頻度往還飛行型宇宙輸送システムの実現のために必要となる技術に関する第3回情報提供要請（RFI）を実施し、50件を超える情報提供をいただきました。

<https://www.kenkai.jaxa.jp/research/kakushinyusou/request03/rfi.html>

- ✓ 2022年7月29日から8月31日にかけて、JAXA新事業促進部より「高頻度往還飛行型宇宙輸送システムに係る事業コンセプト共創活動」の公募（AO: Announcement of Opportunity）を行い、覚書の締結に至った4社（3グループ）*と、2022年12月から2023年9月にかけて、事業コンセプト共創活動を実施しました。

* 将来宇宙輸送システム(株)／Space Transit(株)、(株)Space Walker、PDエアロスペース(株)
(順不同)

- ✓ 第3回RFIで得た情報の概要を情報提供者の了解を得てAO企業へ開示し、複数社が新たな宇宙輸送システムの実現のために優先順位が高いと選択したものと、JAXAが次期基幹ロケットを実現するために必要な技術で、課題解決の糸口となる情報が得られたものを合わせ、11件の研究課題として設定しました。

応募方法・スケジュール（1/4）

応募方法については、以下のホームページ（右参照）に詳しくご案内しています。

<https://www.kenkai.jaxa.jp/research/kakushinyusou/request03/rfp.html>

共同研究契約書雛型は、**応募前に所属組織（法務担当を含む）での確認を済ませ**、結果通知後の問合せに時間がかからないように、ご協力ください。ご不明な点等ある場合には、本RFP募集期間中にお問合せフォームよりご連絡ください。

第3回研究提案募集（RFP）

募集内容・期間	<p>第3回の研究提案募集（RFP）の募集期間を以下の通り設定致します。</p> <p>募集期間：2023年11月1日（水）～2023年12月6日（水）正午</p> <p> 募集要項  募集課題一覧</p>
応募書類	<p> 様式1_研究提案書  様式2_特許論文リスト</p>
関係書類	<p>■ チャレンジ型・アイデア型  共同研究契約書雛型（非独占）  共同研究契約書雛型（独占）</p> <p>■ 課題解決型（ご参考）  共同研究契約書雛型（非独占）  共同研究契約書雛型（独占） ※今回、課題解決型の募集はありません</p> <p> 委託契約並びに支出を伴う共同研究契約に係る事務処理について</p>
応募方法	<p>応募書類一式は以下の方法で提出ください。 応募手順の詳細は、こちらの応募の手引き  をご覧ください。</p> <p>■ Step1: こちらからエントリー (Microsoft Forms) ↓ ■ Step2: 応募書類の提出 (メール) ↓ ■ Step3: 提出受付メールを受理したら提出完了です。</p> <p>● 情報の取り扱いについて：</p> <ol style="list-style-type: none">ご提出いただいた応募書類は、第3回研究提案募集にのみ使用し、研究提案募集関係者（外部員含む／守秘義務あり）のみに開示致します。提案者の許可なく第三者へ開示することはありません。上記の通り秘密情報として取り扱いに留意し管理いたしますが、ご希望の場合には秘密保持契約を締結させていただきます。様式3「秘密保持契約書雛型」に必要情報を記載し、研究提案書と一緒に提出ください。 <p> 様式3 秘密保持契約書</p>

応募方法・スケジュール（2/4）

研究提案書の作成について（1/2）

- 1.(4)「共同研究契約書雛型」への同意の確認

共同研究契約書の条文の変更はできませんので、募集要項と合わせて公開している共同研究契約書雛型を事前にご確認いただき、所属組織（法務担当含む）の了承を得て、ご応募ください。

- 2.(4)課題解決に向けた目標設定と研究遂行能力／2.(7)提案のアピールポイント・技術的革新性

募集要項の資料2（評価の観点）をよく読み、具体的な目標設定、客観的に評価された研究遂行能力、ベンチマーク等に基づく革新性などをアピールしてください。研究遂行能力に関しては、宇宙分野以外での実績も評価します。

- 2.(5)⑤研究費額

共同研究の実施に必要な費用を提供します。利益は認められません。一般管理費は、①JAXAレートがある場合はJAXAレート、②相手方の内規において定める率、③相手方の直近の財務諸表から算定した率、の優先順位とし、③の場合、上限は30%とします。また、消費税10%を含めてください。

応募方法・スケジュール（3/4）

研究提案書の作成について（1/2）

- 4.(2)JAXAへの要望、その他

「共同研究」ですので、全てを提案者側で解決する必要はありません。JAXA研究者と一緒にやることで懸念が解決されることもありますので、要望等があれば記載してください。

応募方法・スケジュール（4/4）

- 募集期間 : 2023年11月1日(水)～2023年12月6日(水)正午
- 選考 : 2023年12月中旬～2024年1月中旬
- 結果通知 : 2024年1月下旬
- 共同研究計画作成 : 結果通知から1週間程度（JAXA研究担当との調整）
- 契約調整 : 共同研究計画提出から2週間程度（JAXA契約担当との調整）
- 共同研究開始 : 共同研究契約締結後（2024年2月中旬より順次）
※研究費は、原則一括前払いとなります。

（留意事項）

- ① 結果通知から契約締結までの期間を、前回までより短く設定しています。共同研究契約書雛型は、**応募前に所属組織（法務担当を含む）での確認を済ませ**、結果通知後の問合せに時間がかからないように、ご協力ください。
- ② 上記スケジュールは変更となる場合があります。その際は、ホームページにてご案内致します。

次回RFPに向け、ご提供いただける情報がありましたら、引き続き、第3回RFIのホームページよりお寄せください。随時、受け付けております。

<https://www.kenkai.jaxa.jp/research/kakushinyusou/request03/rfi.html>

ご質問があれば挙手をお願いします。

質問・相談会

- ◆ 4つのブレイクアウトルームをご用意しています。いずれのルームにもご自由に、途中からでも参加いただけます。
- ◆ オープンな場での質問・相談となります。クローズドの質問・相談は、HPの「お問い合わせフォーム」をご利用ください。
- ◆ できるだけ多くの方に多くの方に議論に参加してもらうために、長時間に及ぶ質問はご遠慮ください。
- ◆ ブレイクアウトルーム後の説明はございません。質問等が完了された方は、ご都合に合わせてご退席ください。

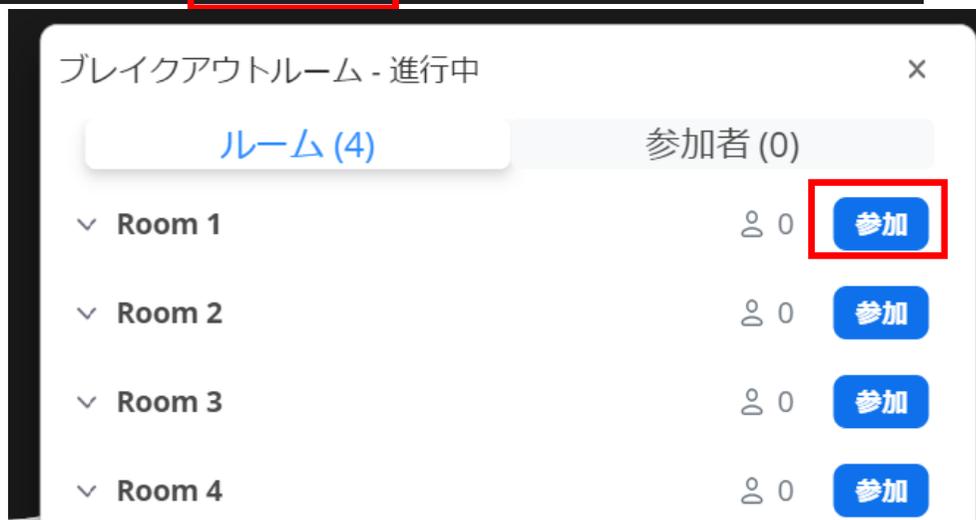
- メインルーム：応募方法等の全般的な質問
- Room1 バルブ、レーザ点火、耐熱合金AM・耐酸化コーティング
(課題番号：No.5、No.8、No.9、No.10)
- Room2 水平着陸機体、大気飛行中姿勢推定
(課題番号：No.1、No.3、No.4)
- Room3 CFRP欠陥検出、TVC、船上着陸、液位計測
(課題番号：No.2、No.6、No.7、No.11)
- Room4 契約、法務

質問・相談会

- ミーティングコントロールの【ブレイクアウトルーム】オプションをクリックします。



- オープnbレイクアウトルームのリストが表示されますので、参加したいブレイクアウトルームの横の【参加】をクリックします。



- 「ルームに参加しますか？」とメッセージが表示されたら、【はい】をクリックしてブレイクアウトルームへ参加します。

- 退室する際は【ルームを退室する】をクリックします。

また、他のブレイクアウトルームへ移動する場合も【ルームを退室する】をクリックして移動したいブレイクアウトルームを選択し参加します。

